

2019年11月28日(木)

本日は、TICにてCICEの吉田先生によるワークショップが行われました。

始めに、これまでの講義を踏まえ、学んだ内容や得た知識、情報等を全体で確認し復習しました。その復習が終わると、4つのグループに分かれて、様々な専門機関が出版している学びの改善のための教育政策に関する論文をそれぞれ要約し、政策策定にどの程度有効なものなのかを中心に議論しました。

グループで論文を読み合い吟味していくと、研究は1国あるいは1地域の事例を取り上げて検討したものにすぎないのではないか、1つの研究成果をもとに政策策定へ取り入れることは安易すぎるのではないか、という議論になりました。そこから更に議論は展開していき、研究は何のためにされているのか、政策策定者は何に気をつけて策定しなければならないのかという方向へと発展していきました。

ワークショップ初日でしたが、研究員はとても熱心に議論し、タイムスケジュールを超えても議論が止まらないといった様子でした。充実したワークショップとなりました。

